

修士課程

1. 修了要件

(1) 修了所要単位

日本文学専攻専門科目から 20 単位以上修得したうえで、合計 30 単位以上修得する必要があります。他専攻科目も修了所要単位に含めることができますが、履修にあたっては、あらかじめ指導教員および授業担当教員より了解を得てください。

履修区分	修了所要単位
日本文学専攻専門科目	20 単位以上
他専攻科目	
合計	30 単位以上

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

① 「能楽研究者育成プログラム」「文芸創作研究プログラム」について

「能楽研究者育成プログラム」「文芸創作研究プログラム」に則って学修する学生は、それぞれ授業科目一覧の備考欄に「能楽研究者育成プログラム科目」「文芸創作研究プログラム科目」と表示された科目を中心に履修してください。ただし、それ以外の科目を履修することも可能です。

また、両プログラムに属さない学生が「能楽研究者育成プログラム科目」「文芸創作研究プログラム科目」を履修することも可能です。

② 「日本文学・国際日本学基礎演習」「日本文学・国際日本学論文作成基礎実習」の履修について

標記科目は、留学生で秋学期に入学する研修生、委託研修生、特別研修生を主な対象者とします。

(3) 修士論文中間発表について

7 月に「修士論文中間発表会」が開催されます。

2. 授業科目一覧

【連続】：前年度までに単位を修得した後も続けて履修できる科目

【重複】：同じ年度に同じ名称の科目を複数履修できる科目

【他専攻】：他専攻の学生が履修できる科目

授業科目	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本文芸学 A	2	○		○	
日本文芸学 B	2	○		○	
日本文芸批評史 A	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同：近代の文芸批評 I
日本文芸批評史 B	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同：近代の文芸批評 II
日本古代文芸原典研究 A	2	○		○	国際日本学と合同：神話と歌 I
日本古代文芸原典研究 B	2	○		○	国際日本学と合同：神話と歌 II
日本古代文芸演習 A	2	○		○	国際日本学と合同：平安時代の物語 I
日本古代文芸演習 B	2	○		○	国際日本学と合同：平安時代の物語 II
日本中世文芸原典研究 A	2	○		○	国際日本学と合同：書誌学と文献学 I
日本中世文芸原典研究 B	2	○		○	国際日本学と合同：書誌学と文献学 II

授業科目	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本中世文芸演習 A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本中世文芸演習 B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本近世文芸原典研究 A	2	○		○	国際日本学と合同：江戸の文芸と文化 I
日本近世文芸原典研究 B	2	○		○	国際日本学と合同：江戸の文芸と文化 II
日本近世文芸演習 A	2	○		○	国際日本学と合同：江戸の思想史 I
日本近世文芸演習 B	2	○		○	国際日本学と合同：江戸の思想史 II
日本近代文芸演習 I A	2	○		○	
日本近代文芸演習 I B	2	○		○	
日本言語学原典研究 A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本言語学原典研究 B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本言語学演習 I A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本言語学演習 I B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本言語学演習 II A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本言語学演習 II B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本語学特講 A	2	○		○	国際日本学と合同：現代日本語のしくみ I
日本語学特講 B	2	○		○	国際日本学と合同：現代日本語のしくみ II
沖縄文芸史 A	2	○		○	国際日本学と合同：沖縄文芸史 I
沖縄文芸史 B	2	○		○	国際日本学と合同：沖縄文芸史 II
中国文学 A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
中国文学 B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本文芸特講 I A (文芸と音楽)	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目
日本文芸特講 I B (文芸と音楽)	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目
日本文芸特講 II A (アートマネジメント研究)	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目
日本文芸特講 II B (アートマネジメント研究)	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目
女性文学 A	2	○		○	国際日本学と合同：女性文学 I
女性文学 B	2	○		○	国際日本学と合同：女性文学 II
文芸と視聴覚芸術 A	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同：文学と映画 I
文芸と視聴覚芸術 B	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同：文学と映画 II
学際的文学論 A (文学の境界領域、文学と宗教等)	2	○		○	国際日本学と合同：世界の日本論と日本学 I
学際的文学論 B (文学の境界領域、文学と宗教等)	2	○		○	国際日本学と合同：世界の日本論と日本学 II
文学と風土 A	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同：文学と風土 I
文学と風土 B	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同：文学と風土 II
能楽作品研究 A	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目 国際日本学と合同：能と楽劇 I
能楽作品研究 B	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目 国際日本学と合同：能と楽劇 II
能楽資料研究 A	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目
能楽資料研究 B	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目
現代能楽論	2	○		○	能楽研究者育成プログラム科目

授業科目	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本語・日本文学の基礎 A	2	○		○	国際日本学と合同：日本語の歴史と現在 I
日本語・日本文学の基礎 B	2	○		○	国際日本学と合同：日本語の歴史と現在 II
表現と社会	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同
編集理論	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目 国際日本学と合同
作家特殊研究 A	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目
作家特殊研究 B	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目
文芸創作研究 A	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目
文芸創作研究 B	2	○		○	文芸創作研究プログラム科目
日本文芸特殊研究 II A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本文芸特殊研究 II B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本文芸特殊研究 III A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本文芸特殊研究 III B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本文芸特殊研究 IV A	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 I
日本文芸特殊研究 IV B	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習 II
日本文学・国際日本学基礎演習	2				国際日本学と合同：人文科学研究科の留学生対象
日本文学・国際日本学論文作成 基礎実習	2				国際日本学と合同：人文科学研究科の留学生対象

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2026年度休講です。

3. 講義概要（シラバス）

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>

博士後期課程

1. 修了要件

【2017 年度以降入学者】

(1) 修了所要単位

課程修了には、3 年以上在学し、以下の修了所要単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。

履修区分	修了所要単位	備考
必修科目	12 単位	履修にあたっては、下記「(2) カリキュラムおよび履修上の注意」を参照のこと。
選択必修科目	8 単位以上	
合計	20 単位以上	

(2) カリキュラムおよび履修上の注意

①必修科目の履修について

科目名	単位	履修方法
日本文学特殊演習 A	2	指導教員が担当する「日本文学特殊演習 A・B」で修了所要単位を満たすこと。(修了所要単位に含めることができるのは 12 単位まで)
日本文学特殊演習 B	2	

②選択必修科目の履修について

修士課程との合同授業です(下表参照)。指導教員以外が担当する科目を履修してください。(指導教員の担当する科目を履修し単位を修得しても修了要件には含まれません。)

また、同一科目を複数回履修することはできません。

科目名	合同科目名	単位
日本文芸学特殊研究 A	修士：日本文芸学 A	2
日本文芸学特殊研究 B	修士：日本文芸学 B	2
日本文芸批評史特殊研究 A	修士：日本文芸批評史 A	2
日本文芸批評史特殊研究 B	修士：日本文芸批評史 B	2
日本古代文芸特殊研究 A	修士：日本古代文芸原典研究 A	2
日本古代文芸特殊研究 B	修士：日本古代文芸原典研究 B	2
日本中世文芸特殊研究 A	修士：日本中世文芸原典研究 A	2
日本中世文芸特殊研究 B	修士：日本中世文芸原典研究 B	2
日本近世文芸特殊研究 A	修士：日本近世文芸原典研究 A	2
日本近世文芸特殊研究 B	修士：日本近世文芸原典研究 B	2
日本近代文芸特殊研究 A	修士：日本近代文芸原典研究 A	2
日本近代文芸特殊研究 B	修士：日本近代文芸原典研究 B	2
日本言語学特殊研究 A	修士：日本言語学原典研究 A	2
日本言語学特殊研究 B	修士：日本言語学原典研究 B	2
能楽作品特殊研究 A	修士：能楽作品研究 A	2
能楽作品特殊研究 B	修士：能楽作品研究 B	2
能楽資料特殊研究 A	修士：能楽資料研究 A	2
能楽資料特殊研究 B	修士：能楽資料研究 B	2

③人文科学研究科博士後期課程他専攻科目の履修について

人文科学研究科博士後期課程他専攻の設置科目は、修了要件には含まれませんが履修することができます。なお、履修にあたっては、あらかじめ指導教員および授業担当教員より了解を得てください。

④修士課程科目の履修について

修士課程設置科目も、修了要件には含まれませんが履修することができます。他専攻が設置する修士課程設置科目についても同様です。

2. 授業科目一覧

【連続】：前年度までに単位を修得した後も続けて履修できる科目

【重複】：同じ年度に同じ名称の科目を複数履修できる科目

【他専攻】：他専攻の学生が履修できる科目

授業科目	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本文学特殊演習 A	2	○			教員によって、国際日本学と合同： [博士後期]国際日本学研究 I
日本文学特殊演習 B	2	○			[博士後期]国際日本学研究 II
日本文芸学特殊研究 A	2			○	修士と合同：日本文芸学 A
日本文芸学特殊研究 B	2			○	修士と合同：日本文芸学 B
日本文芸批評史特殊研究 A	2			○	修士と合同：日本文芸批評史 A 国際日本学と合同：[修士] 近代の文芸批評 I
日本文芸批評史特殊研究 B	2			○	修士と合同：日本文芸批評史 B 国際日本学と合同：[修士] 近代の文芸批評 II
日本古代文芸特殊研究 A	2			○	修士と合同：日本古代文芸原典研究 A 国際日本学と合同：[修士] 神話と歌 I
日本古代文芸特殊研究 B	2			○	修士と合同：日本古代文芸原典研究 B 国際日本学と合同：[修士] 神話と歌 II
日本中世文芸特殊研究 A	2			○	修士と合同：日本中世文芸原典研究 A 国際日本学と合同：[修士] 書誌学と文献学 I
日本中世文芸特殊研究 B	2			○	修士と合同：日本中世文芸原典研究 B 国際日本学と合同：[修士] 書誌学と文献学 II
日本近世文芸特殊研究 A	2			○	修士と合同：日本近世文芸原典研究 A 国際日本学と合同：[修士] 江戸の文芸と文化 I
日本近世文芸特殊研究 B	2			○	修士と合同：日本近世文芸原典研究 B 国際日本学と合同：[修士] 江戸の文芸と文化 II
日本言語学特殊研究 A	2			○	修士と合同：日本言語学原典研究 A 国際日本学と合同：[修士] 国際日本学演習 I
日本言語学特殊研究 B	2			○	修士と合同：日本言語学原典研究 B 国際日本学と合同：[修士] 国際日本学演習 II
能楽作品特殊研究 A	2			○	修士と合同：能楽作品研究 A
能楽作品特殊研究 B	2			○	修士と合同：能楽作品研究 B
能楽資料特殊研究 A	2			○	修士と合同：能楽資料研究 A
能楽資料特殊研究 B	2			○	修士と合同：能楽資料研究 B

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2026年度休講です。

3. 講義概要 (シラバス)

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL：<https://syllabus.hosei.ac.jp/>